

CONTENTS

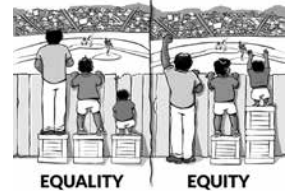
- 03 表紙のひとこと 継続は力なり。日記が102冊になりました 利岡 千恵 母/聡子(埼玉県 25歳)
- 04 世界に飛び立つダウン症のある人たちのためにできること
- 06 学術集会参加報告 第76回 日本産科婦人科学会学術講演会/日本遺伝看護学会
- 07 JDS のホームページが新しくなりました!
- 08 令和6年度 支部・準支部代表ウェブミーティング
- 09 Hello! JDS 支部・準支部 最近の活動報告 No.2 JDS 東京文京支部 / 文京区ダウン症の会
- 10 開催報告 世界ダウン症の日2024 ツナガリウォーク & バディウォーク
- 12 開催告知 JDS の会員向けのセミナー/第9回ダウン症支援セミナー
- 14 第30回 就学アンケート 2024 レポート
- 18 理事会・運営委員会通信 [5月] / INFORMATION

巻頭言

JDS 代表理事/玉井 浩

2024年の国際ダウン症連合(DSi)の国連でのアピールテーマは「Health Equity (健康の公平さ)」でした。健康については理解を得やすいと思いますが、これは広くインクルージョン社会の実現につながるものです。最近よく見かける絵(DSiの資料より)ですが、左のEquality(平等さ)は、すべての人が同じ扱いをされることを意味しているのに対して、右のEquity(公平さ)は、その人に合ったフェアな支援が得られることを意味しています。すなわ

ち、同じ機会と資源が与えられるのではなく、同じ結果が得られるように機会と資源は適合される必要があります。個々のニーズに配慮された真のインクルージョン社会を築くには、周囲の理解が得られるように現場で声を上げていく必要があると思います。



〈こどものメガネは眼科医の診断を受けてから〉処方箋をご持参ください

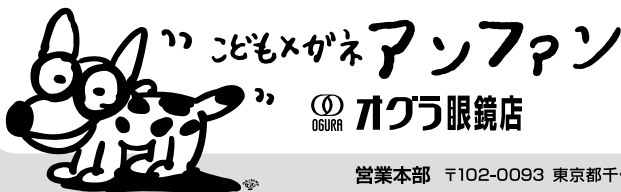
ダウン症のある子どもたちのためのメガネ 〈アンファンバディ〉

医療機器として、メガネを正しい位置にフィットさせ、一人ひとりに寄り添った生活のパートナーでありたい。そんな思いを込めてつくり上げた、日本初のダウン症のある子どもたちのためのメガネが「アンファンバディ」です。



POINT 確かなフィット感

ダウン症のお子さまのお鼻の位置、高さに配慮したアンファン基準のパッド足を採用し、活発に動いてもズレにくい設計。



取扱店舗はホームページよりご覧ください。▶▶

<https://enfant-megane.com>



営業本部 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-11-1 Tel.03-3263-6872